

外国語活動 単元指導案

高槻市立五領小学校

指導者 HRT：武藤 亮

AET：エライザ ストリ克蘭ド

1. 日時 平成25年11月22日(金) (14:15～15:00)

2. 学級の様子 第6学年1組 男子：14名、女子：20名、計：34名

全体的に見て、与えられた課題に対してまじめに取り組もうとする意欲をもった児童が多い。また、発表会や運動会など、明確な目標がある場合は、その目標に向かって意欲的にがんばることができる。一方で、気持ちを切りかえるのに時間がかかったり、周辺の子と話をしたり手遊びをしたりして、落ち着いて話を聴くのが難しい児童もいる。

外国語活動は5年生から本格的に始めており、話す・聴くことの楽しさや、外国語を使った活動の楽しさを十分に味わうことを心がけて、日々の外国語活動に取り組んでいる。6年生ということもあり、大きな声を出すことに恥ずかしさを感じている児童もいるが、授業中の表情や振り返りカードからは、楽しんで活動を行っている様子をうかがうことができる。

3. 単元：Hi, friends! 2 Lesson5 Let's go to Italy. ～紹介しよう！！五領のいいところ～

本時：4時間目「思いがはっきりと伝わるようにおすすめの五領地域の場所を紹介する」

4. つけたい力

- ・自分の思いが相手に伝わるように相手の様子を見ながら話したり、相手の話を理解していることがわかるように聞いたりすることができる。

5. 単元の学習目標

- ・自分の思いがはっきり伝わるようにおすすめの五領地域の場所について発表したり、友だちの発表を聞いたりしようとする。
- ・行きたい五領地域の場所について尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。
- ・“You can”という表現が、誘う表現として使うことができることに気付く。

6. 主な言語材料

I want to go to Where do you want to go? Let's go.

India, Japan, China, Egypt, Australia, Brazil, Greece, Spain,

country, small, star, diamond, center, see, beautiful, castle, pizza, cheese, bird

7. 評価規準

| (1)コミュニケーションへの 関心・意欲・態度 | (2)外国語への慣れ親しみ | (3)言語や文化に関する気付き |
|---|---|---|
| 自分の思いがはっきり伝わるように工夫して、おすすめの五領地域の場所について発表したり聞いたりしようとしている。 | 「Where do you want to go?」「I want to go to ○○○。」などの表現を用いて、行きたい五領地域の場所について、尋ねたり言ったりしている。 | 「You can ○○○」という表現が、誘う表現として使うことができることに気付いている。 |

8. 単元の活動計画 (全4時間)

| 時 | 目標と主な学習活動 (◆は、評価をする学習活動) | 評価のポイント | 評価の重点 | | |
|-------------|--|---|-------|-----|-----|
| | | | (1) | (2) | (3) |
| 1 | 「英語の国名の言い方を知ろう」 ①あいさつ ②どこの国かな？ ③国旗クイズ(Let's Play2) ④聞いて理解するゲーム (指さし、ボンゴ) ⑤チャンツ 「Let's go to Italy.①」 ⑥振り返り | | | | |
| 2 | 「行きたい国についてインタビューしよう」 ①あいさつ ②チャンツ 「Let's go to Italy.①」 ③繰り返しまねるゲーム (キーワードゲーム、ステレオゲーム) ◆④友だちにインタビュー ⑤振り返り | “Where do you want to go?” “I want to go to ...”という表現を使って互いにインタビューしている様子を観察する。 | | ● | |
| 3 | 「おすすめの五領地域の場所の紹介準備をしよう」 ①あいさつ ②チャンツ 「Let's go to Italy.①」 ③聞いてみよう(Let's Listen2) ④チャンツ 「Let's go to Italy.③」 ⑤お勧めの五領地域の場所の紹介準備 ⑥振り返り | | | | |
| 4 本 時 | 「おすすめの五領地域の場所を紹介しよう」 ①あいさつ ②チャンツ 「Let's go to Italy.③」 ◆③お勧めの五領地域の場所を紹介しよう ◆④いろいろな五領地域の場所について交流しよう ⑤振り返り | 自分の思いがはっきり伝わるように工夫して、お勧めの五領地域の場所について発表したり聞いたりしている様子を観察する。 友だちのスピーチを聞いて、様々な五領地域の場所について、交流している様子を観察する。 | ● | | ● |

9. 教材について

Hi, friends! 2のこの単元は、「英語ノート」のLesson6と同じく、世界の国名をたくさん扱っている。世界の国々を題材にしていることから、社会科で学習したことを活かし、さらに世界に興味をもたせることができる。それらを使って、自分たちで言ってみたい国を紹介することを目標としている。今回は「おすすめの五領地域の場所を紹介する」ことを最終ゴール (タスク) として設定した。このタスクを設定した理由は2つある。1つは、相手を意識したコミュニケーション活動を行うためである。自分たちが調べた五領地域のいいところを聞いている人に伝えたい、自分の知らない五領地域のいいところを聞きたいという思いをもってほしいと考えている。もう1つは、五領地域のよさを再発見してほしいためである。3年生で地域探検をしているが、卒業を前にしたこの時期に五領地域のいいところをあらためて調べることによって、自分たちの住んでいる地域のよさを再発見し、誇りをもって中学校に進学してほしいと考えている。この単元を通して、自分の思いが相手に伝わるように相手の様子を見ながら話したり、相手の話を理解していることがわかるように聞いたりする態度を育成したい。

10. 小中連携の視点

Hi, friend! 2 Lesson 5 Let's go to Italy. では、世界の国々の単語に慣れ親しむ。この単元の英単語は、New Crown 1 LESSON1 Get part 2につながる。また、本単元では、“I want to go to ...”や“Where do you want to go?”などの表現に慣れ親しむ。中学校では、New Crown 2 LESSON5 Dream.の単元で、want to ...不定詞の名詞的用法を学習する。小学校で慣れ親しんだ活動が、中学校の学習の導入に活用することができる。

| 【第1時】 | | | |
|--------------------|---|---|--|
| 目標 英語での国名の言い方を知る。 | | | |
| 教材 絵カード、CD、振り返りカード | | | |
| 罫 | 児童の活動 | HRT・ALTの活動 | 留意点・教材等 |
| 2 | ①あいさつ Good morning. How are you? I'm good / fine / OK. Thank you. How are you? <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">英語の国名の言い方を知ろう</div> | Good morning. How are you? I'm good / fine / OK. Thank you. How are you? | あいさつはしっかりと。 |
| 7 | ②どこの国かな？ ・先生の出すクイズの国名を考える。 ①その国ならではの物 ②国旗の色 ③写真 | クイズの例 France ① cheese ② blue, red and white ③ (エッフェル塔の写真) Brazil ① coffee ② blue, green and yellow ③ (リオのカーニバルの写真) Egypt ① long river ② red, black and white ③ (ピラミッドの写真) | 国旗絵カード ①③については、単語だけで言ってもいいが、「I want to eat/see」というように文で言ってもよい。 |
| 14 | ③国旗クイズ ・Let's Play② ・グループに割り当てられた国について、相談して国旗クイズを作る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">(例) What country? Two colors, yellow and red. One big star and four small stars. (It's China.)</div> | ・グループごとに出題しあう。 ・P18,19を開いて、それぞれの国の世界遺産を確認する。 | 絵カード |
| 12 | ④聞いて、理解するゲーム ・指さし ・ボンゴ | ・P18,19の絵を使用 | 絵カード |
| 5 | ⑤チャンツ「Let's go to Italy.①」 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">Let's go to Italy. Pizza, cheese, soccer. Nice country. Let's go.</div> | ・音声教材に合わせて言う。 | 絵カード CD |
| 5 | ⑥振り返り ・本時の活動を振り返る | ・本時の良かったことをほめる。 | 振り返りカード |

| 【第2時】 | | | |
|---------------------------|--|--|---|
| 目標 行きたい国について尋ねたり答えたりする。 | | | |
| 教材 絵カード、国旗絵カード、CD、振り返りカード | | | |
| 時間 | 児童の活動 | HRT・ALTの活動 | 留意点・教材等 |
| 2 | ①あいさつ Good morning. How are you? I'm good / fine / OK. Thank you. How are you? <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">行きたい国についてインタビューしよう</div> | Good morning. How are you? I'm good / fine / OK. Thank you. How are you? | あいさつはしっかりと。 |
| 5 | ②チャンツ「Let's go to Italy.①」 第1時参照 | | 絵カード CD |
| 15 | ③繰り返し、まねるゲーム ・キーワードゲーム ・ステレオゲーム | ・“Where do you want to go?”を使うようにする。 (キーワードゲーム) 児童：Where do you want to go? 先生：I want to go to (ステレオゲーム) 他の児童：Where do you want to go? 代表児童：I want to go to ○○/△△/◎◎ | 絵カード |
| 18 | ④友だちにインタビュー ・行きたい国について友だちにインタビューをする ・各自、国旗絵カード (A7 ぐらい) を5枚程度配付しておく。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">A : Hello. Where do you want to go? B : I want to go to France. A : (フランスのカードを持っていれば) OK. Here you are. (カードを持っていなければ) Sorry.</div> ・手持ちのカードがなくなればあがり。 | ・インタビューの仕方については、HRTとALTがやり方を見せて理解させる。 | 国旗絵カード <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">“Where do you want to go?” “I want to go to”という表現を使って尋ねたり答えたりしている。【行動観察・振り返りカード】</div> |
| 5 | ⑤振り返り ・本時の活動を振り返る | ・本時の良かったことをほめる。 | 振り返りカード |

| 【第3時】 | | | |
|------------------------------|-------|------------|---------|
| 目標 おすすめの五領地域の場所についての紹介準備をする。 | | | |
| 教材 絵カード、CD、振り返りカード | | | |
| 時間 | 児童の活動 | HRT・ALTの活動 | 留意点・教材等 |

| | | | |
|----|--|---|-----------------|
| 2 | ①あいさつ Good morning. How are you? I'm good / fine / OK. Thank you. How are you? <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">おすすめの五領地域の場所の紹介準備をしよう</div> | Good morning. How are you? I'm good / fine / OK. Thank you. How are you? | あいさつはしっかりと。 |
| 5 | ②チャンツ「Let's go to Italy.①」 第1時参照 | | 絵カード CD |
| 8 | ③聞いてみよう <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">Hello, everyone. My name is Let's go to Udono. You can see yoshi. You can see beautiful birds. You can do yoshigari. Udono is a nice place. Let's go to Udono.</div> | <ul style="list-style-type: none"> ・AET のデモンストレーションを聞く前に、発表に出てくる写真を確認しておく。 ・AET のデモンストレーションを聞いて、わかったことを交流させる。 | AET のデモンストレーション |
| 5 | ④チャンツ「Let's go to Italy.③」 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">Let's go to Italy. You can eat pizza. You can eat cheese. You can see soccer games. Nice country. Let's go.</div> | <ul style="list-style-type: none"> ・音声教材に合わせて言う。 | 絵カード CD |
| 20 | ⑤お勧めの五領地域の場所の紹介準備 <ul style="list-style-type: none"> ・グループに分かれ、どの場所を担当するか決める。 ・プレゼンで紹介する内容を相談し、決定する。 ・おすすめポスターを作成したり、写真等の準備をする。 ・どのように発表すれば、聞き手が行きたくなるかを考えて、発表の練習をする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・HRT または ALT がプレゼンのデモンストレーションを行い、児童に発表のイメージを持たせる。 | 発表に必要なもの |
| 5 | ⑥振り返り <ul style="list-style-type: none"> ・本時の活動を振り返る | <ul style="list-style-type: none"> ・本時の良かったことをほめる。 | 振り返りカード |

1 1. 本時の展開

| 目標 | 思いがはっきりと伝わるようにおすすめの五領地域の場所を紹介する。 | | |
|----|---|--|------------|
| 教材 | 絵カード、CD、振り返りカード | | |
| 場面 | 児童の活動 | HRT・ALTの活動 | 留意点・教材等 |
| 2 | ①あいさつ Good morning. How are you? I'm good / fine / OK. Thank you. How are you? | Good morning. How are you? I'm good / fine / OK. Thank you. How are you? | あいさつはしっかりと |

| | | | |
|----|---|--|--|
| 5 | <p>②チャンツ 「Let's go to Italy.③」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Let's go to Italy. You can eat pizza. You can eat cheese. You can see soccer games. Nice country. Let's go.</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>おすすめの五領地域の場所を紹介しよう</p> </div> | <p>・音声教材に合わせて言う。</p> | <p>絵カード CD</p> |
| 25 | <p>③おすすめの五領地域の場所を紹介しよう</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・グループを「前半に提案」（4グループ）・「後半に提案」（4グループ）の2つに分ける。 ・提案側は、教室の四隅にブースを設置する。聞く側はブースを回り、提案側のプレゼンを聞く。 ・プレゼンを聞き終わったら、別のブースに行ってプレゼンを聞く。 ・4回終わったら前半・後半交代する。同様にプレゼンを行う。 ・すべて終了したら、どこの場所に行きたくなったかカードに記入し、投票する。 </div> | <p>発表に必要なもの</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>自分の思いがはっきり伝わるように工夫して、おすすめの場所について発表したり聞いたりしている。 【行動観察・振り返りカード】</p> </div> |
| 8 | <p>④いろいろな五領地域の場所について交流しよう</p> <p>・プレゼンを聞いて、わかったことやよいと思ったことなどを出し合う。 (グループ内で交流する→いくつかのグループが発表する)</p> | <p>・プレゼンの仕方などについて児童の気付きや発見を促すようにする。 「3班のプレゼンが、わかりやすく興味を持ちました。」 等</p> <p>・五領地域のよさ等についても、児童の気付きや発見を促すようにする。 「鶴殿では〇〇をみることができるとは知らなかった。行ってみたいと思いました。」 「一乗寺では△△ができるというので、行ってみたいと思いました。」 等</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>友だちのおすすめの場所紹介を聞いて、五領地域のよさになどに気付いている。【行動観察・振り返りカード】</p> </div> |
| 5 | <p>⑤振り返り</p> <p>・本時の活動を振り返る。</p> | <p>・本時のよかったことをほめる。</p> | <p>振り返りカード</p> |